

令和元年度 宮崎公立大学 公開講座

※ 本事業は、宮崎市公開研究発表実施事業助成金交付事業の助成を受けて実施されています。

受講料無料

シンポジウム

活気あふれる、住民がずっと住み続けたいまちづくり

～宮崎公立大学・中央西地区自治会連合会・中央西地区社会福祉協議会 共同開催～

日時 3月5日(木) 13時30分～16時00分

(開場 13時00分)

場所 宮崎公立大学 交流センター 多目的ホール
(宮崎市船塚1丁目58番地)

【プログラム】

1 開会あいさつ 中央西地区自治会連合会 会長 赤木 敏弘

2 公開研究発表 宮崎公立大学人文学部 教授 辻 利則
「子どもと高齢者の見守りシステム開発について」

3 シンポジウム
テーマ：住民がずっと住み続けたいまちづくりについて
～ONE TEAMのまちづくり～

コーディネーター

辻 利則 (宮崎公立大学人文学部 教授)

パネリスト (順不同)

中央西まちづくり推進委員会 委員長 徳満 秀夫

中央西地区民生委員児童委員協議会 会長 中窪 民子

西池小学校PTA 会長 高山 秀明

医療機関・船塚クリニック 院長 日高 淑晶

中央西地区地域包括支援センター 所長 井上 五月

4 閉会あいさつ 中央西地区社会福祉協議会 会長 新名 典忠

【辻教授コメント】

本研究では、情報技術の活用による地域の課題解決に向けて取り組んでいます。特に、災害時に重要視される地域のつながりを強くすることを目的としています。具体的には、ICタグとQRコードを組み合わせたカードを住民の方に持ってもらい、カードの普及啓発のための商品券付「ポイントカードシステム」、地域のつながりを目指した地域活動参加による「アクティブポイントシステム」、さらに、子どもや高齢者・障がい者の「見守りシステム」などの構築を行い、実際に運用してきました。

今回は、本研究活動で中心となってお協力いただいた宮崎市中央西地域自治区の中央西まちづくり推進委員会、中央西地区自治会連合会、中央西地区社会福祉協議会の皆様と一緒に、本システムのことやこれからのまちづくりについて話し合います。多くのご参加をお待ちしています。



辻 利則

(宮崎公立大学人文学部 教授)

やわらかな知性を身につける。



宮崎公立大学
MMU LIBERAL ARTS